

【教育委員会臨時会】会議録

会 議 名	令和7年第2回教育委員会臨時会		
事 務 局	教育指導部教育政策課		
開催年月日	令和7年3月12日（水）		
開催時間	午後1時00分 ～ 午後1時07分		
開催場所	教育委員会室		
委員の出席	中村 明慶 教育長	倉橋 さとみ 委員	久保田 善彦 委員
	土肥 和久 委員		
出席説明員	岩松 朋子 教育指導部長	田巻 正義 教育政策課長	富本 保明 教育指導課長
	絵野沢 秀雄 学校運営部長	森田 剛 学校支援課長	
書 記	毛利 正成 教育政策担当係長	川村 淳一 教育政策担当係長	古谷 諒太 教育政策担当係員
欠 席 者	早川 貴美子 委員		
傍 聴 者	0名		
会 議 次 第	別紙のとおり		
資 料	別紙のとおり		
そ の 他			

令和7年3月12日

第2回足立区教育委員会臨時会

午後1時00分開会

○教育長 それでは、ただいまから本年第2回足立区教育委員会臨時会を開会いたします。

本日の出席委員数は定足数であります。よって、会議は成立いたします。

それでは、これより審議に入ります。

-----◇-----

○教育長 初めに、会議録署名員の指名をいたします。

本日の会議録署名員に、倉橋委員、久保田委員をご指名いたしますので、よろしくお願いいたします。

それでは、日程第1を議題といたします。

教育政策担当係長。

○教育政策担当係長 日程第1、第22号議案「『令和7年度足立区一般会計第2号補正予算(案)』に関する教育委員会の意見について」以上。

○教育長 第22号議案について、岩松教育指導部長から説明をお願いいたします。

教育指導部長。

○教育指導部長 恐れ入ります。資料3ページをお開きください。22号議案は「令和7年度足立区一般会計第2号補正予算(案)」でございます。こちらの作成に当たりまして、足立区長より意見を求められているものでございます。

詳細につきましては、4ページをご覧ください。4ページの(1)の7の教育費、こちらが18億7100万円余の補正額となっております。その内訳でございますが、まず、2番の小学校費と3番の中学校費です。こちらは、令和7年度から区立小中学校の教材費、自然教室、修学旅行費の補助を行いたいとするものでございます。

このうちの教材費につきましては、区立学校の規則で届け出がされている副読本や解説書、その他参考書、各種学習帳や練習帳といったものが含まれております。また、自然教室は、既に公費負担しているバス代や施設使用料に加えまして、令和7年度か

ら食事代を補助するというものでございます。そして、修学旅行費につきましては、中学3年生を対象に1人あたり7万3520円を上限に補助するものでございます。

もう一つ、一番下の教育総務費のところでございます。10億円余の補正額となっておりますが、こちらは令和8年度に小中学校に入学するときに必要な購入物品、例えば、小学校であればランドセルや体操服、文房具や図工のセットなど。中学校では、標準服や通学カバンなどとなっております。こちらを入学準備金として補助するものでございます。

保護者の負担軽減というところでの予算でございます。教育委員会としては、これに異議はないものとしてご提案をしたいと思っております。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

○教育長 ただいま説明がありましたので、これより本案の審議に入ります。第22号議案について、ご意見、ご質問がありましたら、委員のご発言をお願いいたします。ご質疑はございませんか。

土肥委員。

○土肥委員 2つあります。1つ目は、教材の1人当たりの補助上限額について、小学1年生から金額が決まっていますが、この金額というのはどのように算定したのでしょうかという点です。2つ目は、補助上限額が決まっているということは、基本的に学校でこれ以上の金額になるような教材はなるべく買わないようにという判断をしていくという理解でいいのかという点です。以上です。

○教育長 学校支援課長。

○学校支援課長 補助上限額の設定につきましては、今年度の各学校の教材費の所要額を調査しまして、その上位10番目の金額に少し上乗せした価格になっております。また、各学校においては基本的にはこちらの金額で抑えてもらうようにやっていたと考えております。

○教育長 ほかいかがでしょう。

久保田委員。

○久保田委員 よろしく申し上げます。まず教材費に

ついてです。補助により保護者負担の軽減に努める
ということは大変よいと思います。ぜひ進めていた
だければと思います。使い方ですが、教材費、修学
旅行費は、学校側に振り込まれ、学校で精算する
ということでもよろしいでしょうか。

○教育長 学校支援課長。

○学校支援課長 委員のおっしゃるとおりでございま
す。

○久保田委員 ありがとうございます。続いて、入学
準備金ですが、これについては1人当たりの金額を
入学する前に保護者に支払うというような形態にな
りますか。

○教育長 学校支援課長。

○学校支援課長 入学前に保護者に振込で支払うこと
を想定しております。

○久保田委員 ありがとうございます。入学準備金の
使用用途については非常に心配なところですので、
何に使ってほしいといった趣旨をしっかりと周知し
たうえで配布していただければと思います。私から
は以上です。

○教育長 学校支援課長。

○学校支援課長 補助額10万円で想定している学用
品の購入例のようなものをお示しして、そこに使っ
ていただくようにお伝えしたいと思います。

○久保田委員 はい、お願いいたします。

○教育長 ほかいかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 入学準備金ですが、これは令和8年から
ですよね。令和8年入学の子どもには、12月中旬
に振り込まれるということでもよろしいでしょうか。

○教育長 学校支援課長

○学校支援課長 はい。そのように想定しております。

○教育長 ほかいかがでしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 入学準備金は12月の中旬に振り込まれ
るということですが、これは当然、足立区に住民票
がある児童生徒を対象としていますよね。そこで、
この時期前後の転入や転出が想定されると思います。

特に、転出ですが、そうなった場合は、その時点で
返金するのでしょうか。

○教育長 学校運営部長。

○学校運営部長 基本的には、基準日を設けて、その
時点で在籍している児童生徒を対象者に設定しよう
と思っています。例えば、10月1日時点で足立区
に住民票のあるお子さんというようなことです。

また、委員のご心配のとおり、支給してから入学
までの間に転出する可能性も考えられます。制度設
計をしている中では、基準日以降、支払うタイミン
グで足立区に住民票があれば支給対象にしようかと
考えています。結果的に転出してしまうお子さんも
いらっしゃると思うのですが、あくまでそのお子
さんがどこかの学校に入学する準備ということでお
支払いするような設計にしたいと考えております。

○教育長 ほかいかがでしょうか。

ないようですので、これより第22号議案「『令和7年度足立区一般会計第2号補正予算（案）』に
関する教育委員会の意見について」を採決いたします。

本案は、原案のとおり、異議なしとして決すること
に賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○教育長 挙手全員であります。よって、本案は原案
のとおり、異議なしとして決することにいたします。

その他、何かございますか。

ないようですので、以上をもちまして本年第2回
足立区教育委員会臨時会を閉会いたします。お疲れ
さまでした。

午後1時7分閉会

令和7年第2回
足立区教育委員会臨時会

日時 令和7年3月12日 水曜日 午後1時00分開議
会場 教育委員会室

1 議事日程

頁

日程第1	第22号議案 「令和7年度足立区一般会計第2号補正予算(案)」に関する 教育委員会の意見について……………	2
------	----------------------------------------------------------	---

第 2 2 号議案

「令和 7 年度足立区一般会計第 2 号補正予算（案）」に関する教育
委員会の意見について

上記の議案を提出する。

令和 7 年 3 月 1 2 日

提出者 足立区教育委員会教育長 中村 明慶

「令和 7 年度足立区一般会計第 2 号補正予算（案）」に関する教
育委員会の意見について

「令和 7 年度足立区一般会計第 2 号補正予算（案）」について、足立
区長より教育委員会の意見を求められたので、これに異議はないものと
する。

（提案理由）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 9 条の規定により、足
立区長より意見を求められたので、この案を提出いたします。

第 2 2 号議案説明資料

令和 7 年 3 月 1 2 日

件 名	「令和 7 年度足立区一般会計第 2 号補正予算（案）」に関する教育委員会の意見について
所管部課名	教育指導部教育政策課
内 容	<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 9 条の規定により、予算案の作成にあたり足立区長より意見を求められた。内容を踏まえ、教育委員会として、これに異議はないものとする。</p> <p>1 予算名 令和 7 年度足立区一般会計第 2 号補正予算（案）</p> <p>2 主な内容 P 4 のとおり</p>

令和7年度教育関係第2号補正予算（案）について

(1) 一般会計（歳出）

科 目		令和7年度 予算額	補正額 (千円)	補正後の額 (千円)
款	項			
2	総務費	1,411,162	0	1,411,162
	1 総務管理費	1,411,162	0	1,411,162
3	民生費	38,057,765	0	38,057,765
	2 児童福祉費	38,057,765		38,057,765
7	教育費	46,749,626	1,871,845	48,621,471
	1 教育総務費	9,105,397	1,008,000	10,113,397
	2 小学校費	18,558,542	329,387	18,887,929
	3 中学校費	9,390,292	534,458	9,924,750
	4 校外施設費	160,455	0	160,455
	5 幼稚園費	4,698,952	0	4,698,952
	6 社会教育費	3,449,140	0	3,449,140
	7 社会体育費	1,386,848	0	1,386,848
歳 出 合 計		86,218,553	1,871,845	88,090,398

6 足政財発第 880 号
令和 7 年 3 月 12 日

足立区教育委員会
教育長 中村 明慶 様

足立区長
近 藤 弥 生

議案に関する教育委員会の意見聴取について

令和 7 年第 1 回足立区議会定例会に提案するため、下記の議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により、貴委員会の意見を求めます。

記

(議案名)

- 1 令和 7 年度足立区一般会計第 2 号補正予算 (案)

